

2022年8月22日

ParadigmのFounder 120Hが、 欧州で権威のある「EISA アワード」を受賞



株式会社 PDN は、日本の輸入総代理店であるカナダ・パラダイム社の Founder シリーズ・トップモデル Founder 120H が、欧州で権威のある「EISA アワード 2022-2023」のフロア型スピーカー部門で「Best Product 2022-2023」を受賞したと発表しました。

EISA（エキスパート・イメージング・アンド・サウンド・アソシエーション）は、61の国際的な専門の CE 雑誌/WEB のコラボレーションです。

メンバーは現在、ヨーロッパを超えて、米国、カナダ、オーストラリア、日本、香港、インドを含む 30 カ国以上に広がっています。

EISA アワードは、毎年最先端の技術と望ましい機能をクラス最高の性能と組み合わせた新製品を表彰しています。1982 年に開始されたこのアワードは今年で 40 周年となるアニバーサリーイヤーでもあります。

パラダイム Founder 120H は、ウーファー部のみ駆動する DSP 制御のパワーアンプを内蔵し、低音部がアクティブタイプ、中高音部がパッシブタイプとなる「ハイブリッド構成」が大きな特長です。

本物の低音再生には kW 単位の出力が必要ですが、条件を満足する HiFi 用の外付けアンプでは選択肢が極めて限られます。Founder 120H の内蔵パワーアンプは、1000W (2000W ピーク) の大出力を誇り、ウーファー特性に合わせた最適化設計がリアルな低音再生を実現します。

また、低音用大出力パワーアンプの搭載は、駆動するアンプ選択の自由度を拡げることにもなります。外部アンプは駆動力を要求されるウーファーの負荷から解放されるため、ほぼすべてのアンプでこの大型スピーカーの駆動が可能となります。従って、出力スペックを気にすることなく、耳が敏感で重要な中高域用アンプを純粹に好みの音質で選択可能なので、コンポーネントの選択というオーディオの愉しみを奪うことはありません。

DSP 制御パワーアンプには、ARC (Anthem Room Collection) と称する室内音響補正ソフトウェアの使用が可能であり、測定用のマイク、マイクスタンド、ケーブル式を含む ARC キットが同梱されています。

ARC は、伝統的な Hi-Fi セットアップにもルームコレクションを提供し、大きな効果をもたらします。いかなる部屋でも定在波の問題を避けて通ることができませんが、ARC は簡単な測定とパソコンによる演算で、部屋から受ける有害な影響を排除するようにチューニングする、非常にパワフルなソフトウェアです。部屋の役立たない部分を制御しながら、役立つ部分を維持して、よりクリーンで正確なサウンドを得ることができる、オーダーメイドのソリューションです。

低域の ARC 処理は低音のみならず、倍音を整え、クロスオーバーを滑らかにするため、中高域を含めた全帯域に好結果をもたらし、「正しい」音響特性に近づけることができます。

高価な外部駆動の大出力アンプやルームアコースティック整備に投資することなく、同等以上の効果があげられる要素を一体化した Founder 120H は、まさに次世代のスピーカー像を象徴しています。



お問い合わせ先

株式会社 PDN 〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I-4 階

TEL: 045-340-5565

E-mail: info@pdn.co.jp

<https://pdn.co.jp>

PDN